



## コミュニケーションの大切さ

石川県立金沢錦丘中学校 2年 野本 千絢

私が通学に使用する駅やバス停は観光客でいっぱいです。日本人だけでなく多くの外国人の姿を見かけます。一年生になったばかりの頃、バスを待っていると頭の上で「Excuse me」と声がして、見上げると青い目をした金髪の女性が立っていました。私は英語を全く話す事ができませんでしたが、その女性の心配そうな顔を見ると断る事ができず、「Yes」と答えてしまいました。するとその人は、たちまち笑顔になって早口の英語で話し始めました。そんな英語が聞き取れるわけもなく戸惑っていると、そばにいた先輩が流暢な英語で案内し始めました。私はただただ呆然としていましたが、外国人と自然にコミュニケーションがとれる先輩を見ていてとても格好いいなという思いがわいて来ました。私も英語を話すことができるようになりたいと思いました。

それから一年後、また同じバス停で「Excuse me」と声をかけられました。そのときの私は前よりは英語を話せるようになっていたので少し心配だったけれど「Yes」と答えました。全ては聞き取れませんが、なんとか片言の英語で案内することができました。「Thank you」の言葉を聞き、その人の力になれた達成感でいっぱいになりました。

しかし、なぜ中学生の私が話しかけられたのだろうと疑問に思いました。周りには大勢の大人の人からです。でも改めて周りを見てその理由が分かりました。ほとんどの人がスマートフォンを見ているのです。もし私だったら、スマートフォンを見ている人よりも見ていない人の方が話しかけやすいと思いました。スマートフォンはとても便利なものですが、目の前にいる人と話す機会が少なくなるのはすごくもったいないと感じました。

私の学校はコミュニケーション能力を身につけることを目標にしています。私はコミュニケーション能力とは外国語が話せたり、相手が分かりやすいように会話ができる事だと思っていました。しかしどんなに言葉が話せても、それを実際に使わなければコミュニケーションは始まりません。バス停での出来事で、私は語学力の向上だけでなく、会話しやすい状況を作る事もコミュニケーション能力の1つなのだと考えました。

今後日本に来る外国人がもっと増えていくはずですが、外国人との関わりも、外国語との関わりももっと深くなると思います。私は外国人の方々が安心して日本に来て、日本が良い国だと言ってもらえるように、もっとたくさんの事を知ってたくさんの人と話していきたいです。コミュニケーションは一見難しそうだけでもまずは相手の事を考える事から始まり、そして本当はその気持ちこそが一番大切なのではないかと思いました。

もし外国人に「Excuse me」と話しかけられたら、あなたはどのようにしますか？